



その後会場を
移し、懇親会が開
かれた。菅原桂一
郎氏の司会で
様々な人たちが
らのスピーチや、
新入会員たちの
自己紹介を交え
ながら会員相互
の交流が深めら
れた。

REF第二十七回総会が七月十五日(土)福
井県職員会館で行われ、四十名を超える出席を
得て、新役員・新予算などの議決のほか、新役
員による今期の活動報告が表明された。総会
は、野嶋慎二幹事長からの挨拶があり、伊戸康
清総務による新入会員紹介及び会員等移動報
告、野嶋慎二幹事長による第二十六期活動報
告の後、議事に移った。
決算報告が行われ、主な議決事項としては、
新役員案が原案通り議決、予算案についても原
案通り議決された。
議決後、酒井俊雄新幹事長からの決意表明に
続き、各幹事から活動方針が示され、二十七期
の活動に期待がもてるものとなった。

第二十七回総会開催 第二十七期役員・予算案議

監査
顧問

稲葉 隆夫
本多 義明
富田 伊太郎

京都市計画課
福井大学

支援幹事

分科会幹事
(交通)
(地域交流)
(緑)
(地盤)
(地象)
(都市美)
(まちづくり)

三寺 潤
沢崎 幸夫
道久 英一
林 快宗
橋本 栄治
白井 秀和
佐々木 義明

(財)地域環境研究所
福井土木事務所
泉福井土木事務所
泉港湾空港課
中央測量設計
泉土木管理課
福井大学工学部
(株)サンワコン

幹事
(総務)
(財務)
(機関誌)
(ホームページ)
(談話会)

伊戸 康清
平井 勝治
林 快宗
木村 晃規
松井 達也

泉土木部
泉福井土木事務所
中央測量設計
泉福井土木事務所
泉大野土木事務所

副幹事長(広報)
(研修会)

川本 義海
三田村 佳紀

福井大学工学部
泉河川課

幹事長

酒井 俊雄

泉福井土木事務所

副会長

加藤 哲男
堂本 博滋

名古屋産業大学
(有)総合環境設計事務所

会長

児玉 忠

泉土木部

第二十七期役員(敬称略) は新任役員
(任期 平成十八年七月～平成十九年七月)

収入の部	前年度予算	予算	増減	備考
会費	2,384,000	1,979,000	405,000	
正学生会費	1,893,000	1,572,000	321,000	延べ131人
学生会費	30,000	30,000	0	延べ13人
中間報告会費	261,000	168,000	93,000	延べ56人
機関誌印刷費	100,000	100,000	0	
第24期繰越金	137,317	167,819	30,502	
預金利子	83	81	2	
雑入	0	0	0	
計	2,521,400	2,146,900	374,500	

支出の部	前年度予算	予算	増減	備考
事業費	1,580,000	1,360,000	200,000	
分科会活動助成金	560,000	560,000	0	7分科会×8万円
談話会助成金	150,000	100,000	50,000	
研修会助成金	500,000	400,000	100,000	
機関誌印刷費	350,000	300,000	50,000	
会議費	400,000	360,000	40,000	
中間報告会費	160,000	160,000	0	
総幹事会費	200,000	200,000	0	
幹事会費	40,000	0	40,000	
事務費	235,000	205,000	30,000	
会議室管理費	30,000	30,000	0	
通信運送費	150,000	120,000	30,000	
旅費	50,000	50,000	0	
雑費	5,000	5,000	0	
予備費	26,400	21,900	4,500	
積立金	300,000	200,000	100,000	
計	2,521,400	2,146,900	374,500	

第二十七期予算報告(平成十八年四月一日～平成十九年六月三十日)

収入の部	予算	決算(A)	増減	備考
会費	2,384,000	1,773,500	610,500	
正学生会費	1,893,000	1,414,000	479,000	延べ127人
学生会費	30,000	30,000	0	延べ10人
中間報告会費	261,000	169,500	91,500	延べ55人
機関誌印刷費	100,000	70,000	30,000	
第24期繰越金	100,000	87,000	13,000	
預金利子	137,317	137,317	0	
雑入	83	2	81	
計	2,521,400	1,910,819	610,581	

支出の部	予算	決算(B)	増減	備考
事業費	1,580,000	1,047,986	512,034	
分科会活動助成金	560,000	360,000	200,000	
談話会助成金	150,000	65,991	84,009	
研修会助成金	500,000	365,775	134,225	
機関誌印刷費	350,000	256,200	93,800	
会議費	400,000	293,448	106,552	
中間報告会費	160,000	127,745	32,255	
総幹事会費	200,000	165,703	34,297	
幹事会費	40,000	0	40,000	
事務費	235,000	101,586	133,414	
会議室管理費	30,000	30,000	0	
通信運送費	150,000	69,336	80,664	
旅費	50,000	1,650	48,350	
雑費	5,000	0	5,000	
予備費	26,400	0	26,400	
積立金	300,000	300,000	0	
計	2,521,400	1,743,000	778,400	

第二十六期決算報告(平成十七年四月一日～平成十八年三月三十一日)

【分科会報告会】

総会に先立ち、第二十六期の分科会活動の報告が開催された。今回は四分科会から研究成果が報告された。福井豪雨や地方鉄道など今後、福井のみならず全国的に問題となってくる題材を取り上げ、REFRらしい報告が行われた。以下に簡単な研究の要旨と議論された内容について掲載する。

【地盤分科会】

発表者 林 快宗 氏
 討論者 今度 充之 氏

「地域事情に合わせた災害体制の考察
 自助のススメ」

近年、全国各地で従来の考え方では想像もつかなかったような大雨による災害が多発している。ハード面における整備だけでなく、ソフト面での見直しも進められている。そこで、福井市のハワードマップをもとに自助活動を中心とした非難計画の作成方法について検討している。

【交通分科会】

発表者 小塚 みすず 氏
 討論者 酒井 俊雄 氏

「地方鉄道の価値に関する研究」

地方都市における鉄道の経営状態は厳しいものとなっている。しかし、将来的に地域が抱える問題に対し、役割を果たすことが考えられる。全国に存在する地方鉄道を確認し、まちづくり、交流、文化を全国の情報共有し、見解をまとめたうえで今後の地方鉄道のあり方を検討することを目標として研究を行う。

【緑分科会】

発表者 道久 英一 氏
 討論者 小林 孝彰 氏

「眺望景観分析による広域的景観手法

前期より、眺望景観分析による調査研究をテーマとし、分析を行った。今期以降は、福井新景の発見に繋がるようなビューポイントの選定、評価についてまちづくりへの活用を提案するにあたり、共有できる価値観について、研究を行っている。

【地象分科会】

発表者 梅田 祐一 氏
 討論者 安本 倫章 氏

「越前海岸における特異地形と地震被害との関連」
 東海地震の発生に備えた研究や防災対策が注目を浴びており、近年、津波被害に備える取り組みが急がれている。しかし、津波被害は太平洋側に限らず、日本海側でも発生しており、大きな被害をもたらされている。
 日本海で地震が発生した場合に、越前海岸沿岸地域にどのような被害をもたらすのか。また、沿岸の特異地形が形成された過程や、地震被害への関連などについて考察を行っている。



第26期分科会報告会の模様



懇親会の様子

入退会のお知らせ

《入会》
 正会員 小林 孝彰

学生会員 朝倉 卓也
 金丸 晃大
 阪本 一真
 周 雅華
 田中 雅之
 林 孝宣
 前田 英輝
 松本 拓朗
 楊 楊

《退会》
 正会員 滝波 栄治

会友 山納 武彦
 大井 麻里子
 山田 純一

学生会員 田 偉利

《異動》
 (学生会員 正会員)
 三村 泰広
 小塚 みすず
 三寺 潤
 中村 健志

(学生会員 会友)
 杉田 鉄平

【山梨大学の花岡先生退職シンポジウムについて】

山梨大学工学部の花岡利幸教授がこの三月に定年退職され、その記念シンポジウムと記念祝賀会が九月三十日に甲府市で開催されました。花岡先生は昭和四五年に山梨地域計画研究会(YRP)を立ち上げ、産官学で地域づくりに取り組み、REFRとも交流があったことから、加藤副会長と酒井幹事長が出席しました。当日は、多くの方の出席があり、祝賀会の後の三次会では、YRPのメンバーとも交流を深めることが出来ました。また、山梨大学の西井和夫先生は小学生のとき二年間福井市の順化小学校に通い、三八豪雪にあったなどの話もあり大いに盛り上がりました。今回の出会いを新たな縁として、今後とも交流を深めようということになりました。なお、花岡先生はまちづくりNPOを甲府市内に設立し、引き続き地域づくりに貢献されておられます。また、退職記念として、「地域計画実践・地方都市のまちづくり」が技法堂出版から発刊されておりますので、ご覧下さい。



記念シンポジウムの模様



J R 山梨駅東口駅前広場



J R 山梨駅前の武田信玄像

【中間報告会開催のご案内】

第二十七期中間報告会の開催が決まりましたのでお知らせします。

日時 … 平成十九年二月八日(木)
十八時より

場所 … 福井県民会館
三〇五・三〇六号室

各分科会は、一月末までに総務担当幹事まで発表資料の提出をお願いします。

なお、中間報告会の後、十九時半頃から懇親会を開催しますので、奮ってご参加ください。

【談話会のご案内】

第六十八回談話会開催が決まりましたので、ここにお知らせします。

日時 … 一月下旬

場所 … 福井県職員会館

今回は昨年度実施されたREF第二十六期国内研修の報告会を行います。昨年平成十七年十一月四～六日まで行われた、高知県での視察内容(路面電車・高知駅周辺整備計画・市街地活性化等)の詳細報告となりますので、皆様奮ってご参加下さい。

また、取り上げて欲しい話題・提供したい話題等ございましたら、幹事まで連絡いただければ幸いです。

【研修会のご案内】

近年、福井ではえちぜん鉄道の新駅設置、福井鉄道福武線のLRT化、北陸新幹線の福井駅部工事着手などの動きがある一方、えちぜん鉄道の高架化、福井鉄道の赤字の対応、北陸新幹線の計画見直しなどの話題も議論されているところです。そこで、今回は鉄道をテーマとして研修会を開催したいと考えております。現在、熊本、富山、岐阜などを候補として考えておりますが、会員会友の皆様のご意見があれば、研修会担当まで連絡願います。

なお、開催時期は2月上旬を予定しております。



【第二十七期 幹事会開催】

第二十七期第一回幹事会が九月二十五日(月)に、第二回幹事会が十一月二十一日(火)に(財)地域環境研究所にて開催された。

第一回においては第二十七期における幹事会の基本的な運営方針について議論を交わした後に、各分科会の活動報告を行った。

第二回の幹事会においては中間発表の日時、談話会の開催日及びその内容について議論を行った。

また、各分科会の報告と同時に、研修会について開催月をいつにするかと言ったことや、テーマについて議論を交わし詳細を詰めていった。今後、どこへ視察に行くのかをテーマより決定し、REFニュース内で報告をすることが決定した。

【編集後記】

今期は、REFニュースの発刊が遅れ、その分、内容が盛りたくさんとなりました。談話会、中間報告会、研修会と行事が年明けに集中しますが、積極的な参加をお願いいたします。また、今期も福井のまちづくりの話題を提供していきたいと考えておりますので、記載してほしい話題がありましたら、広報担当まで、メールなどで連絡願います。

また、昨年の今頃は大雪でしたが、今年は積雪もなく、暖冬ではないかと思われれます。ただ、暖冬と安心するにはまだ早く、会員会友の皆様も、雪による自動車のスリップ、転倒などに気をつけるよう、今後の雪への対応について、会員会友の皆様においては十分ご注意ください。